

テラデータ
プライバシー/リーガル

I. プライバシー ポリシー ステートメント

1. 制定日//最終変更日

制定日：2007年9月1日

最終変更日：2013年9月30日

2. 適用範囲

本ポリシー ステートメントは、特にプライベートな個人情報（詳細は下記を参照）に焦点を当てて、テラデータ (Aprimo、Aster Data、Claraview、eCircle の業務運営を含める、テラデータ・コーポレーションおよびその子会社、関連会社を含む) (以下「当社」) におけるデータの機密性、保護の手順、予想される慣行、基準を要約、開示するものです。

当社は、本ポリシーまたは関連する個人/対象(以下「お客様」)との同意に従って、すべての個人情報を取り扱います。本ポリシーは、当社のウェブサイト、ソーシャルメディアサイト、モバイルおよびデスクトップ用アプリケーション、お客様と当社とのオンライン上の交流およびコミュニケーション、またその他のドキュメントおよびコミュニケーション（総称してテラデータの「サイト」と呼ぶ）は、本ポリシーを参照することにより適用され、当社のサイトが準拠する法の下、お客様は本ポリシーの適用に同意し、選択、クリック、またはその他の方法で同意するものとします。

3. 条項の変更および補足

本ポリシーが実質的に更新または変更された場合、このページのトップなどに30日以上公告します。収集の時点で言明した、あるいは適用可能な方法とは異なる方法で個人情報を使用したい場合は、お客様に通知し、当社がそのような方法で情報を使用できるかどうかをお客様が選択するものとします。当社は適時、本ポリシーおよび特定の許可に基づくサブスクリプション、メンバーシップ、フォーラムへのアクセス、トランザクション、場所、国、情報のタイプあるいは特定のその他のウェブ、情報交換、ソーシャルメディアサイトなど、サイト固有および/または相互作用固有の情報および条件を持つその他のデータ・プライバシー/保護条件に対して補足および/または変更を提案する場合があります(以下「補足プライバシー条件」)。この場合、お客様に対してこのような補足プライバシー条件を承諾するか否かの選択(オプトインの設定など)が与えられます。

4. お問い合わせ

本ポリシー、テラデータにおけるデータ・プライバシー、テラデータによる「U.S.-EU Safe Harbor Framework」(下記を参照)の遵守に関するご質問、懸念、苦情などは、テラデータの倫理、コンプライアンス、プライバシー担当オフィスおよび/または個人情報保護問題の統括責任者にお送りください。

電子メール：

Ethics&ComplianceOffice.TD@teradata.com

郵送：

Ethics, Compliance & Privacy Office
Teradata Corporation
10000 Innovation Drive
Dayton, Ohio, USA 45342-4927

インフォメーションテクノロジー(以下、「IT」)のセキュリティにおけるプライバシーおよび個人情報保護関連のご質問は、日本テラデータ、またはグローバル情報セキュリティ責任者にお寄せください。

日本テラデータ個人情報の取り扱いに関するお問い合わせ窓口

電子メール：

TJ230052@teradata.com

郵送：

〒107-0052 東京都港区赤坂2丁目23番1号 アークヒルズ フロントタワー

日本テラデータ株式会社 個人情報お問い合わせ窓口

テラデータ・コーポレーション グローバル情報セキュリティ

電子メール：

information.security@teradata.com

郵送：

Information Security Office

Teradata Corporation

10000 Innovation Drive

Dayton, Ohio, USA 45342-4927

Aster Data の業務運営におけるプライバシー関連のご質問は以下にお寄せください。

電子メール：

hello@asterdata.com

郵送：

Aster Data

999 Skyway Road, Suite 100

San Carlos, California, USA 94070

Aprimo の業務運営におけるプライバシー関連のご質問は以下にお寄せください。

電子メール：

privacy@Aprimo.com

郵送：

Privacy Officer

Aprimo 900 East 96th Street, Suite 400

Indianapolis, Indiana, USA 46240

eCircle の業務運営におけるプライバシー関連のご質問は以下にお寄せください。

電子メール：

datenschutz@ecircle.com

郵送：

eCircle GmbH

Data Protection Officer

Dachauer Straße 63

80335 München

Germany

5. はじめに

テラデータではプライバシー保護を優先しています。プライバシーと情報セキュリティは、当社にとって非常に重要です。信頼の維持、個人情報の保護、さらには遭遇するすべての人のプライバシーを尊重することが、すべてに優先します。

プライバシーを保護することは、テラデータの文化、価値、日常的な行動です。プライバシーと情報セキュリティへの取り組みは、本ポリシーの内容を上回っています。また、その取り組みは当社の基盤、機構、文化の一部です。誠実性、責任感、人を中心にすること、お客様に献身的であることは、当社の根本的な観念であり、プライバシーおよび情報セキュリティに関する側面を含めて、当社のビジネスのすべての面に適用されています。信頼と説明責任は、当社が目指して尽力する行動および性質であり、プライバシーおよび情報セキュリティに関する側面を含めて、全社員、各サプライヤー、ビジネス・パートナーに認識、評価されます。当社の行動規範には、個人情報の保護および個人情報の保護/データの保護に関連する法律の遵守を含む、データの保護および法律の遵守をすべての当社の従業員、契約業者、サプライヤーが取り組み、義務付けることが記されています。また、当社におけるプライバシーおよび情報セキュリティの適用される重要性、要件、基準、実践について、最高幹部を筆頭に全従業員にわたり定期的に訓練、強化、姿勢と例の設定を実施しています。当社の文化、価値、行動規範、倫理とコンプライアンス・プログラム、企業の責任に関するイニシアティブ、当社におけるデータの保護と法律の遵守の保証への関与と適用の方法の詳細については、<http://www.teradata.com/code-of-conduct/> および <http://www.teradata.com/corporate-social-responsibility/> を参照してください。

プライバシーと情報セキュリティは、お客様、従業員、サプライヤー、ビジネス・パートナーとの関係および満足度における重要な課題でもあります。したがって、書面のポリシーを用意し、当社とサプライヤー、サービスプロバイダが契約を交わして付加的なプライバシーおよび情報の保護要件、基準および慣行を遵守し、業界、お客様、法的機関、規制機関および消費者によるプライバシーおよび情報セキュリティに関する期待および要件が遵守され、満たされるようにしています。このような法律、要件、基準、慣行、ポリシーに関する詳細を、下記に定めることとします。

6. セーフハーバー フレームワーク

テラデータ (Teradata Corporation、その米国の子会社である Teradata US, Inc、Teradata Operations, Inc、Teradata International, Inc、Teradata Government Systems LLC、および米国における当社の Aprimo、Aster Data、Claraview、eCircle の業務運営を含む) は、米国EU セーフハーバー フレームワークおよびその基本原則、さらに欧州経済地域 (以下、「EEA」) およびスイスで収集する特定の個人および個人識別可能な情報の収集、使用、保持、転送、開示、取り扱いに関して米国商務省が定める基本原則に関する規程を認識、順守、自己証明します。この基盤となる原則には、以下があります: 通知、選択、転送、セキュリティ、データの完全性、アクセス、執行。この各原則が、当社ではどのように対処されているかを以下で詳しく説明します。

セーフハーバーの詳細、または当社のセーフハーバーの認定ステートメントへのアクセスは、米国商務省のウェブサイト <http://www.export.gov/safeharbor/> (または、上のセーフハーバーのロゴをクリック) にアクセスしてください。米国/欧州セーフハーバーのリストに直接アクセスするには、米国商務省のウェブサイト <http://safeharbor.export.gov/list.aspx> (または、上の[コンプライアンスの自己証明]のブロックを選択) にアクセスしてください。

セーフハーバー フレームワークの下、一般的に当社はお客様のためにアクセス、収集、使用、処理、保持、転送、開示、取り扱う個人情報の「データ処理」としての役割を担い、お客様は、その個人情報の「データ管理」としての役割を担います。当社のために個人情報にアクセス、収集、使用、処理、保持、転送、開示、取り扱う場合、例えば、従業員に対して、その雇用、報酬、福利を管理、構成、提供する「データ管理」としての役割を担います。当社のために個人情報にアクセス、収集、使用、処理、保持、転送、開示、取り扱う場合は、一般的にセーフハーバー フレームワークの下で「データ管理」としての役割を担います。

質問、問題、苦情 セーフハーバー フレームワークに従って、当社は、お客様のプライバシーや当社による個人情報の収集または使用に関

するすべての質問、懸念、苦情に対処するよう努力しています。こうした質問、懸念、苦情は、本ポリシーの「お問い合わせ」に記載されている電子メール送信先または郵送先にお送りください。

紛争の解決 当社は、すべての未解決のプライバシーに関する苦情、特に EU/EEA の市民または住民によるセーフハーバーの下で行われる個人データの転送に関する苦情について、独立した紛争解決のサービスプロバイダおよび機関に委託しています。そのプロバイダは米国仲裁協会(以下、「AAA」)であり、AAA の商事規則に準拠しています。当社がプライバシーに関する苦情をタイムリーに対処しない場合、または当社がプライバシーに関する苦情を満足できる形で解決しない場合は、AAA (<http://www.adr.org/sp.asp?id=38980>) に連絡して、独立紛争解決プロセスを開始してください。

7. その他のプライバシー フレームワークおよび原則

テラデータのプライバシーおよびプライバシー関連の情報セキュリティのポリシー、基準の策定および検証において、以下を含む世界中で策定、適用されている数多くの主要なフレームワークや原則(その多くは、さまざまな国、群、州、司法管轄区などの法律に組み込まれている)を尊重、採用、考慮しています：

- オンライン・プライバシー・アライアンスのガイドライン
- 経済協力開発機構(以下、「OECD」)のプライバシー保護と個人データの国際流通に関するガイドライン
- OECD多国籍企業行動指針(プライバシーに関する条項 VIII)
- OECD情報セキュリティガイドライン
- 国際連合(以下、「UN」)のコンピューター化された個人データ・ファイルの規制に関するガイドライン
- プライバシーと個人データ保護に関する国際標準(世界プライバシー宣言の「マドリッド決議」)
- アジア太平洋経済協力(以下、「APEC」)のプライバシー保護フレームワーク
- EUデータ保護条令(EU 指令 95/46/EC)
- 欧州におけるプライバシーと電子通信に関する指令(EU 指令 2002/58/EC)
- 個人データの自動処理、および監視当局とデータの国際流通に関する追加的なプロトコルにおける個人の保護のための欧州評議会

8. 関連する基準、法律、慣行、ポリシー

テラデータは、ニューヨーク株式取引所(以下、「NYSE」)に上場されている公開企業です。米国証券取引委員会(以下、「SEC」)ならびにNYSEの上場基準および要件による規制、開示、監視の対象となります。また、サーベンス・オクスリー法の第404節(以下、「SOX」)の基準、規制、義務も順守します。全体として、こうした機関および法律の要件には、コンプライアンスの統制および検証、特定の手順、方針、統制に関する実質的非適合の開示が含まれます。このため、プライバシー保護法の対象となる個人情報を所有、管理、処理、転送または送信する場合、当社はこうした要件を満たすことを目的とする方針、実践、手順を遂行し、適合の保証に役立つように、例えば審査や監査などの統制、テスト、確認の手順を遂行します。該当する場合、当社が監視し、適合するために対処する、個人情報のカテゴリーおよびプライバシー保護法としては、以下があります：

- 健康/医療(例、米国の医療保険の相互運用性と説明責任に関する法律、セキュリティ規則(以下、「HIPAA」)および経済的および臨床的健全性のための医療情報技術に関する法律(以下、「HITECH」))
- 金融口座/取引(例、グラム・リーチ・ブライリー法(以下、「GLBA」)、米国のプライバシーおよびセーフガードルール)
- 消費者信用とクレジットカード(例、信用取引の公正・適正化に関する法律(以下、「FACTA」)、処分規則とセーフガード条項)
- 電子記録と電子署名(例、米国食品医薬品局(以下、「FDA」)の連邦行政規則集 FDA Title 21 CFR Part 11 ガイドライン)
- 情報に関する欺瞞的行為/慣行(例、米国連邦取引委員会(以下、「FTC」)の規則)
- 商業用宣伝メール(例、2003年12月にアメリカで制定された、インターネットで無差別に迷惑メールを規制する連邦法(以下、「CAN-SPAM」))

- 個人情報および電子文書(例、カナダの個人情報保護および電子文書に関する法律 (以下、「PIPEDA」)、ドイツの連邦データ保護法、スウェーデンの個人データ法、イギリスのデータ保護法(以下、「UK」)、オーストラリアのプライバシー法、日本の個人情報保護法、フランスのCNIL規則、中国、インド、世界中のその他の多くの国、行政区、州でのプライバシー保護法規)
- 政府省庁による個人情報の所有および/または処理(例、米国のプライバシー法、カナダの情報の自由とプライバシー保護法(以下「FIPPA」))
- 政府発行の識別番号と関連情報(例、社会給付、公共サービス、社会保障、運転免許などに関連するデータや識別番号の個別の識別に関わるさまざまな法律)
- 違反データの保護手段と通知/救済策(例、ベンダーやサービスプロバイダと共有する際の個人情報の適切な保管、取扱、保護を義務付け、特定のデータ漏洩に関する通知または救済を提供するさまざまな法律)
- カリフォルニア州法「Shine the Light Law」(カリフォルニア州法 1798.83 項は、カリフォルニアの居住者で、当社との取引関係が主に個人、家族、世帯用である場合、ダイレクト・マーケティング目的で当社が第三者に対して特定の個人情報を開示したことに関して特定のデータを要請できると定めています。こうした情報を当社に要請する場合は、本ポリシーステートメントの「問い合わせ」に記載されているいずれかの該当する電子メールアドレスに電子メールを送ってください。なお、その際、ご自身がカリフォルニア州の住民であること、「カリフォルニア州プライバシー情報の要請」であることを明記してください。こうした要請は、1 暦年につき最高 1 回行うことができます。適切な場合、当社はその第三者の名前および住所に加え、一番最近その年にその第三者に対してダイレクト・マーケティング目的で開示した個人情報のカテゴリー一覧を電子メールで提供いたします。ただし、すべての個人情報の共有が、この法律に該当するわけではありません)
- 児童(例、米国の児童オンライン・プライバシー保護法(以下、「COPPA」))(居住している国で青年に達していない人は、大人によって監督されない限り、当社のサイトを利用できません。前述の条項が該当するかどうかに関わらず、13 才未満の児童は、当社のあらゆるサイトにおいて登録、当社のサイトを介した購入、氏名/住所/電話番号/電子メールアドレスを含む自身に関する情報の送信を行うことはできません。親の同意の確認なしで児童から個人情報を集めたことが判明した場合、当社はその情報を削除します。当社は、13 才未満の児童および該当する国の未成年から故意に情報を収集したり、ウェブサイトおよびソーシャルメディアで児童を対象したり、当社のウェブサイト、ソーシャルメディア、提供品、事業活動などにおいて故意に児童を対象にしません。当社は、児童によるオンライン、モバイル、ソーシャルメディアにおける活動および利益に関して、両親および保護者が積極的に関与することを奨励しています。当社の目標は、COPPA を含め、児童からの情報の収集および使用に関して、関連するすべての法令に準拠することです。当社が児童またはそのような法律の下で保護されている他の人から情報を受け取ったと思われる場合は、ただちに電子メールで通知してください。当社は、以後その情報を使用および共有せず、データベースからその情報を削除するために、妥当な処置を行います)。
- 障害のあるユーザー(ポリシーとして、1998 年の米国の Workforce Reinvestment 法の第 508 節のアクセス委員会が定めるウェブ・アクセシビリティのための 16 の基準に従うよう努めます。以下を選択して、[第 508 節の基準を確認](#))

また当社は、情報に対する無許可のアクセス、開示、使用から保護するために設計された物理的、技術的、手続き的、管理的な安全措置を適所に配置します。当社は、機密の金融口座データなどの機密データの交換および送信において、セキュリティ・プロトコルとメカニズムを使用します。例えばクレジットカード/支払いカードの口座番号やセキュリティ・コードなどの機密データをサイトで入力する際は、セキュア・ソケット・レイヤー (以下、「SSL」) 技術 (または SSL より安全でなくても、少なくとも安全である類似/代替の技術) を使用して暗号化します。

また当社は、プライバシーと情報セキュリティに関連して国際的に認められたさまざまな標準を満たし、さらに上回るよう設計された基準を策定および順守しています。これらは、当社の活動および該当する部分/組織/業務にも関連しています。それらには以下が含まれます。

- ISO 15408 標準基準のセキュリティ証明は、当社の主要Teradataリレーショナルデータベース管理システム (以下、「RDBMS」) ソフトウェアのさまざまなバージョンで達成されています。
- ISO 17799 証明は、当社のリモートセキュリティのプロセスと手順で達成されています。
- ISO 27001:2005 証明およびコンプライアンスは、当社の専門サービス機関であるグローバル・コンサルティング・センター(以下、「GCC」)における情報セキュリティ管理業務および eCircle のデジタル・メッセージング・ソフトウェア・ソリューションである

eC-messenger/DMC の中心的なビジネスプロセスにおける情報セキュリティ管理システムで達成されています。

- サービスの機能およびパフォーマンス (以下「SCP」) サポート基準証明は、プライバシー保護および情報セキュリティ関連を含むサービス産業におけるベストプラクティスとして達成されています。
- テラデータ研究開発(以下「R&D」)のための ISO 9001:2008 証明は、お客様および規制機関の要件を満たす製品を提供し、顧客満足度の強化を目指す品質管理システムで達成されています。これには、プライバシー保護および情報セキュリティに関連する製品および製品開発の特徴や機能も含まれます。
- 統合化製品とプロセス開発(“IPPD”)を含む能力成熟度モデル統合(“CMMI”)レベル 3 は、プライバシー保護および情報セキュリティ機能を含む、概念から配信およびメンテナンスまでをカバーする製品およびサービスの開発で達成されています。
- 支払いカード産業 - データ保護標準(“PCI-DSS”) は、当社が販売する製品、または製品を販売する当社の顧客のソリューションのホストにおけるクレジットカード/支払いカード取引の検証を実現しています。
- DataSeal 証明は、情報セキュリティ管理システムを運用する eCircle Ltd. (英国) で達成されています。
- その他の指標 - コーポレートガバナンス、責任、統制におけるエクセレンスにおける取り組みおよび達成は、世界で最も倫理的な企業のリスト、FTSE4 商品指数 および Dow-Jones サステナビリティ指数を含めて繰り返し検証および認識されています。

当社の製品とサービス、および当社のビジネス・アライアンス・パートナー(Protegrity社 など)による追加製品とサービスは、当社のソリューションと併用され、データ・プライバシーおよび情報セキュリティを強化するよう設計された多数の特徴および機能を提供します。また当社には、情報、トレーニング、ツール、リソース、ベストプラクティスを提供し、プライバシー保護、プライバシーに関するコンプライアンス、情報セキュリティに関するビジネス、お客様、協業と協議のコンサルティングを行う、専門家やコンサルタントを経験、認定できる情報セキュリティ(以下、「InfoSec」)エクセレンス・センター(以下「COE」)もあります。この分野の特徴、機能、提供品には、暗号化、侵入の発見と防止、脆弱性管理、リスク評価、オペレーティングシステム強化、認証、ID 管理、アクセス権の制御、ウイルス保護、ディスククラビング、監査とモニタリング、ネットワークセキュリティ、物理的セキュリティ、データベースのセキュリティ、セキュリティ・ポリシーと手順、認定および資格付与などがあります。当社の事業、製品、サービス、ビジネス・アライアンス・パートナーの提供品、およびInfoSec COEリソースおよび提供品は幅広く、継続的に更新および拡張されているため、プライバシーおよび情報セキュリティ関連の製品およびサービス、リソースの最新情報は当社のサイトにアクセスして閲覧してください。

主にAprimoとeCircleの業務を通じて、MAAWG (Messaging Anti-Abuse Working Group) をサポートし、参画しています。MAAWG は、メッセージング業界に、スパム、ウイルス、サービス拒否攻撃などのメッセージの悪用に関する問題の解決を提供するグローバルな組織です。他の組織と協調して、プライバシー、選択、情報セキュリティの尊重を含め、メッセージングに関する業界のベストプラクティス、ガイドライン、基準を開発しています。Aprimoの業務を通して、業界におけるプライバシーと情報セキュリティの尊重を含め、マーケティング自動化業界のための証明、ベストプラクティスの推進、業界コミュニティの確立を目指すマーケティング自動化研究所をサポートしています。また、eCircleの業務を通じて、Certified Senders Alliance (以下「CSA」)にも参加しています。CSAは、スパムと戦い、重要で信頼できる電子メール・マーケティングの促進支援を目的とする集中化電子メール・ホワイトリスト・プロジェクトに尽力しています。

当社には、以下のグローバルポリシー(以下、それぞれに関連する「Corporate Management Policy」を「CMP」とし、それぞれに関連する「Corporate Finance and Accounting Policy」は「CFAP」とする)を含むプライバシーおよび情報セキュリティに関連する文書化された社内のグローバルポリシー(および多くの国のローカルポリシー、補足的ビジネス、組織、部門、役職/役割に固有のポリシー)があります。

- テラデータ内の情報の保護 (CMP 1402)
- 機密情報の開示 (CMP 1407)
- 個人(社員)データの保護 (CMP 204)
- 保護(社員)医療情報のプライバシー (HIPAA) (CMP 205)
- 情報技術インフラ要件 (CMP 1404)
- データ管理 (CMP 1406)
- 記録の保持 (CFAP 111)
- (テラデータ)財務情報の共有 (CMP 820)

- 占有技術情報の公表 (CMP 911)
- 情報に関する政府の要求への対応 (CMP 916)
- データ取引のための電子データ交換 (以下、「EDI」) (CMP 1405)
- 企業の機密保持 (CMP 1700)
- 内部会計統制 - 情報システム (CFAP 1809)

当社では従業員のために「情報セキュリティ」倫理ガイドを発行しています。これは、関連するすべての社員が入社時およびそれ以降毎年読み、トレーニングを受け、理解度とコンプライアンスの確認が行われます。また、従業員向けに、プライバシーおよび情報を保護するポリシーと慣行を強制し、ソーシャルメディアの利用に適用される、「ソーシャルメディアガイド」も発行しています。新規採用社員については、身元調査と審査（適用される現地の法律に従い）を行っています。これらは従業員自身の明確な許可の下、あるいは適用される法律の下で実施されます。また、こうした身元調査や審査を支援する第三者サービスプロバイダとの間には、個人の権利を守り、対象者の個人情報に違法または許可できない目的で利用または開示がされないことを保証しています。新たに採用される社員も、自らが当社を通してアクセスする可能性がある個人情報や機密情報を保護し、不正に使用および開示を行わないことを確約する契約に署名することが求められます。また、当社のネットワークおよびシステムにログインする際に、法律が認める最大の範囲で会社がその使用を監視すること、会社のコンテンツ、ネットワーク、システム、ITリソースに個人的プライバシーが存在しないことを認めます。

すべての当社従業員および契約社員向けに、「Rules of the Road」と題するITセキュリティ参照文書ならびに「データ保護に関する認識 - よくあるお問い合わせ (FAQ)」を発行しています。上述のように、プライバシーおよび情報の保護は、従業員向け行動規範、サプライヤーの行動規範、および従業員が少なくとも毎年受けるトレーニングで対処されています。

さらに、プライバシーおよび情報セキュリティの保護に関連する幅広い社内向けIT業務および手順が定められています。当社の社内向けのIT情報保護基準書（以下、「IPS」）には以下が含まれます。

- IPS 管理 (IPS 101)
- 情報保護データセンターと運用要件 (IPS 102)
- アプリケーション開発/展開基準 (IPS 103)
- 安全なファイアウォールの実装 (IPS 107)
- ユーザーIDとパスワードの管理 (IPS 109)
- プラットフォームのコンプライアンスの監視、管理、監督 (IPS 115)
- サーバー用オペレーティングシステムのセキュリティ要件 (IPS 119)
- ITサービス本番システムへのアクセス承認要件 (IPS 125)
- 無線ネットワークのセキュリティ要件 (IPS 127)
- 非テラデータサイトのテラデータ情報 (IPS 128)
- 外注化された開発およびサポートを接続するための情報セキュリティ (IPS 129)
- テラデータ・グローバル・コンサルティング・センターの情報セキュリティ (IPS 130)
- テラデータのための暗号化基準 (IPS 131)
- テラデータネットワークにおける非テラデータ所有アップル製ラップトップの使用 (IPS 132)

プライバシー保護および情報セキュリティを実現するために活用するその他のIT業務には、以下が含まれます： 侵入、脆弱性、ファイアウォールのテスト、すべてのワークステーションのアンチ・ウイルス・ツール、スパム対策および反フィッシング・ツールの配備、URLと電子メールのフィルタリング、パッチ管理ツールの配備、ホスト・ベースの侵入発見システム（以下、「IDS」）とファイアウォール保護ツールの配備、データ損失防止（以下、「DLP」）ツールの許可、ネットワーク・アクセス制御ツールの配備、高度な永続的な脅威（以下、「APT」）のためのスキャンとブロック、内部監査によるテスト、スキャン、抜き取り検査、検証およびレビュー、第三者の主題専門家サービスプロバイダ、すべてのテラデータラップトップ・コンピューターでの完全なディスク暗号化の展開、すべてのテラデータサーバーと選択したデスクトップの暗号化、テラデータネットワークへのアクセスで使用される特定のモバイル機器でのモバイルデバイス管理セキュリティ機能/ツール

ル要件（以下、「MDM」）の展開。当社は、情報セキュリティに関連する前述およびその他の情報が集約されているITセキュリティの社内ウェブページを維持し、定期的に更新して、従業員がアクセスしやすいようにしています。

当社の中心的なITインフラ本番システムは、データ・プライバシーおよび情報セキュリティの達成を確保するように設計および実装され、安全度が極めて高いデータセンターで運営されています。このシステムは定期的にバックアップされ、バックアップ・データが保護され、冗長性、災害回復、ビジネス継続計画が、そのようなデータに関する実行と手順に組み入れられています。

当社のお客様向けコンサルティングおよびプロフェッショナルサービス活動では、通常、お客様が所有または処理する個人情報へのアクセスを管理および区別し、他の業界主導およびお客様主導のプライバシーおよび情報セキュリティ業務に対応します。例えば、お客様のサイトまたはお客様のデータセンター・サイトに当社のソリューションを実装するサービス契約のほとんどにおいて、当社は個人情報にはアクセスしないか、アクセスする場合でも、お客様が提供および管理する、またはお客様のために提供および管理されている、安全なワークステーションとネットワークで実行します。また、こうしたワークステーションは、その目的のみに使用され、そのデータに関して知る必要がある立場にある当社のコンサルタントのみがログインと他のセキュリティ対策を介してアクセスします。通常、オンサイト・ソリューションでは、当社がお客様のデータにアクセスしたり、所有したりすることもなければ、お客様のサイトから削除することはありません。

これは、チェコ共和国、フィリピン、インド、パキスタン、中国に所在する当社のグローバル・コンサルティング・センター（以下「GCC」）にも同様に適用されます。一般的に、GCCで実施されるサービスは、個人情報を含む顧客データ、特に個人を特定可能な機密個人情報にアクセスしたり、所有したりしません。アクセスまたは所有する特別な状況では、さらに厳しい管理、実施、手順が適用され、個人情報データへのアクセスを保護、制限します。適用される法律および契約の条項により、ソリューションまたはデータが存在する場所、国、またはソリューションまたはデータが存在する場所以外の市民または居住者によるアクセスを禁止または制限している場合、こうした要件が確実に順守されていることを確認するための手段を講じます。

お客様のデータに対する研究、開発、テクニカル・サポート・テスト、ベンチマークを実施する場合、お客様が保有する変更されていない実際の個人を特定可能な個人情報にアクセスまたは所有することはほとんどありません。前述の活動に個人情報に関与している場合、通常、機密の個人を特定可能なデータ要素は暗号化、攪乱化、短縮化するか、匿名にします。重要なテスト、サポートまたはベンチマーキングのために個人を特定可能な機密の個人情報にアクセスまたは所有しなければならない特別な状況の場合、厳しい管理、実施、手順を講じ、そのようなデータならびに、そのようなデータが作成、格納されるデータルーム、データセンター、施設への物理的および電子的アクセスを保護します。

お客様のソリューションを当社がホスティングする場合、当社が使用し、自社の業務を管理、運営するためにアクセスするITインフラから分離されたシステムで実施し、ホスティングされるさまざまなお客様のデータは、他のお客様のデータから隔離されます。ホスティングされるソリューションは、データ・プライバシーおよび情報セキュリティを確保するために設計および実装された安全性の高い、第三者が所有および/または運営するデータセンターで運用されます。「サービスとしてのソフトウェア」（以下「SWaaS」）、「サービスとしてのデータウェアハウス」（以下「DWaaS」）、クラウドなどでホスティングされるソリューションは通常、ビジネス/組織顧客が標準/オープンなインターネットアクセスを介してアクセスすることはありませんが、安全な企業間通信などにより専用でアクセスされます。当社がホスティングするソリューションは、適用されるホスティング契約で制定される、または各お客様との契約に標準装備される場合、定期的にバックアップされ、バックアップ・データが保護され、冗長性、災害回復、ビジネス継続計画が、そのようなデータに関する実行と手順に組み入れられています。

個人情報に関与する場合は通常、当社が適用可能なそれぞれの状況に合わせて書面による契約が締結され、適用されます。例えば、お客様のサイトに当社のソリューションを配備してサービスを実施する場合、GCCを介してオフサイトでサービスを提供する場合、当社がテスト、ベンチマークを実施するか技術的なサポート・サービスを提供する場合、当社がお客様向けのソリューションをホストする場合などに書面による契約を締結します。また、テラデータ子会社との間で契約を締結して、国境を超えるデータの輸出、転送、流れを含め、データ・プライバシーが保護され、情報が保護され、適用される法律が準拠されていることを保証、文書化することがあります（例、モデルデータ転送契約）。さらに、該当するサービスプロバイダ、契約業者、下請業者と契約書を交わすこともあります。通常これらの契約は、確認や補足的なプライ

プライバシー、情報セキュリティ、法律の遵守義務を含めるか取り込むものであり、当社、当社のサービスプロバイダ、契約業者、下請業者は真摯にとらえ、遵守しなければなりません。

9. 原則

以下では、テラデータにおけるデータ・プライバシーおよびプライバシー関連の情報セキュリティに適用する重要な原則（セーフハーバー フレームワークと同調）、特に消費者、従業員、その他の個人のオンライン閲覧者による、またはそれらに関する情報に関連する原則を特定します。特定される各原則について、当社のポリシー、業務、手順にどのように取り込まれ、適用されるかについての追加情報を整理して、提供します。また、本ポリシーステートメントの関連する記述および前述されたセクションが本セクションに適用または取り込まれている場合がありますが、本セクションで繰り返して説明されていません。

9.1 「通知」の原則

本ポリシーステートメントを通して、テラデータはオンラインによる閲覧者、消費者、従業員、お客様、パートナーおよびその他のユーザー（簡潔さと便宜のために以下「お客様」と記載）に、個人情報の収集、使用、保持、転送、開示、取り扱い（簡潔さと便宜のために以下「使用」と記載）に関する当社のポリシー、業務、手順、ならびにプライバシーおよびプライバシー関連の情報セキュリティの標準や法律について明快かつ正確な情報を提供します。

当社は、お客様には個人について収集された個人情報について、個人情報の意図された使用について知らされる権利があると考え、これを認識しています。また、お客様には個人情報の収集または他の使用を許可するかどうかを決定する権利があり、その使用目的を知り、個人情報の一部または全部が収集または使用されること、または特定の目的（ここに記載される以外の目的、例えば、取引、雇用、法令順守に関連して必要とされる場合）に使用されることを望まない、または今後使用されることを望まない場合にそれを選択または登録解除する権利があると信じ、認識しています。さらに、お客様には当社が収集、保持、またはその他の方法で使用する個人を特定可能な個人情報を個人的に見直す権利があり、その個人情報を更新および修正する方法を持つ権利があることを信じ、理解しています。

当社は、個人情報の収集またはその他の使用に活用される特定の技術に関係なく、本ポリシーと同等の効力を持つ業務にこれらの原則を適用します。また、これらの原則は個人情報の形式（電子または紙）に関係なく適用されます。

実施内容の通知。 テラデータは、世界中のお客様に対して、統合型データウェアハウス、ビッグデータ分析、ビジネス・アプリケーションを含む分析データ・ソリューションを提供します。当社のデータウェアハウジング・ソリューションは、ソフトウェア、ハードウェア、関連するビジネス・コンサルティングおよびサポート・サービスが融合されています。それに当社の分析技術が加わり、データを行動可能な情報に変換し、最高のビジネス上の意思決定をお客様が行えるよう支援します。これらのソリューションには、その他の先端技術およびサービス・パートナーが提供する他社の製品やサービスを加えることもできます。

当社のソリューションにより、企業は、顧客データ、金融、運用データなど全社規模の詳細データを統合し、データを役立つ情報に変換する分析機能を提供して、必要な時に必要な場所で素早く良い決断ができるよう支援します。当社の分析データ・ソリューションは、戦略的および運用上の要件に対して、高いレベルのパフォーマンス、スケーラビリティ、可用性、管理性を提供します。当社のITコンサルタントは、実績のある手法、精通した専門知識、長年の経験を生かしてリスクを最小限に抑えた、ビジネス・バリューをお客様が素早く実現できるよう支援します。当社のカスタマーサービス担当者は、お客様が分析データ・ソリューションへの投資を最大限に活用し、その価値をすべて活用できるようサポートするサービス窓口を提供します。活発な企業インテリジェンスを通して、当社は、最先端の分析技術を企業のビジネスプロセスに統合させることにより従来のデータウェアハウジングの使用を拡大し、現在の分析と履歴データの統合を可能にして、運用担当者が必要な時またはサービスに対して意思決定を下し、イベントが発生した場合に対応できるようにしています。

さらに、当社は、テラデータの中核であるデータウェアハウス技術に加えて、ポイント・ソリューションまたはデータマートでTeradataを使

用できる能力をお客様に与える、データウェアハウス関連サービスも提供します。当社は、金融サービス（銀行業務、保険など）、メディアと通信（テレコミュニケーション、e-ビジネス、メディア、エンターテインメントなど）、小売、製造、ヘルスケア、官公庁、旅行、運輸などを含む多くの主要産業に分析データ・ソリューションを提供します。当社は、主に直接販売チャンネル、システム・インテグレータ、その他の独立ソフトウェア・ベンダー、付加価値再販業者、卸売業者などを通じてソリューションを提供します。当社のソリューションは、世界中の3,000を超える企業、政府、機関顧客に提供されています。これは、企業間（B2B）ビジネス運用モデルで実現されています。

2011年、当社は、クラウド・ベースの統合化マーケティング・ソフトウェアのリーディングカンパニー Aprimo社（以下「Aprimo」）の買収を完了しました。これにより、当社は、データ主導の分析によってお客様のマーケティング・パフォーマンスの向上を可能にする、ビジネス分析とマーケティング・ソリューションを統合した製品への拡張を実現しました。インディアナ州インディアナポリスに本社を構える Aprimo は、テラデータの運営に統合され、テラデータのアプリケーション戦略（アプリケーション開発、マーケティング、販売、サービスなど）をサポートしています。

2011年、当社は、先進的な分析および多様な多構造のデータ管理において市場をリードする Aster Data Systems社（以下「Aster Data」）の買収も完了しました。カリフォルニア州サンカルロスに本社を構える Aster Data もテラデータの運営に統合されました。Aster Data の買収により当社は、企業およびその他の組織がビッグデータ分析と呼ばれる大量の多構造データの分析能力を高めることができる技術を拡大しました。テラデータとAster Data技術が融合したことにより、企業およびその他の組織が成長し続けるビッグデータに隠されている新しいインテリジェンスを開放できるようになりました。ビッグデータという用語は、一般的に使用されているソフトウェア・ツールでは、妥当な時間範囲でデータの取り込み、管理、処理ができない規模のデータに適用されます。例えば、ウェブ・ログ、センサー・ネットワーク、ソーシャルメディア、テレコミュニケーションで取得された詳細データ、天体観測、生体系、軍事監視、医療記録、写真アーカイブ、ビデオ・アーカイブなどがあります。

2012年、当社は、欧州でクラウド・ベースのデジタル・マーケティングをリードする eCircle GMBH（以下「eCircle」）（ドイツ、ミュンヘン本社）の買収を完了しました。eCircle の経営および製品を通じて、またはそれに関連してテラデータは、クラウド・ベースまたはホストされたソリューションをソーシャル、携帯、ウェブ、電子メールによるマーケティングに提供し、リードジェネレーション、コンテンツ作成、電子メールサービスの選択を含むデジタル・マーケティング・プロフェッショナル・サービスを提供しています。デジタル・マーケティング・アプリケーションなら、テラデータとAprimo が統合マーケティング管理戦略を強化し、マーケティング担当者は対象者が明確な、一貫性のある、パーソナライズされたキャンペーンをすべてのチャンネルで統合できます。

当社は、これらのウェブ（一部）に関与しています：www.teradata.com、www.aprimo.com、www.asterdata.com、www.ecircle.com
テラデータのソーシャルメディアリンク（一部）：

- > www.linkedin.com/company/Teradata
- > www.twitter.com/Teradata
- > www.facebook.com/Teradata
- > www.slideshare.net/Teradata
- > www.youtube.com/Teradata
- > www.flickr.com/photos/teradatanow
- > www.plus.google.com/u/0/b/1134373833377574401/#

テラデータのサイトおよびソーシャルメディアにも、テラデータのAprimo、Claraview、Aster Data、eCircleの業務運営に関連する、または使用する名前およびブランドを含みます。

業務場所に関する通知。当社は、グローバルな多国籍企業です。本社は米国です。主な研究開発機関および施設である「テラデータ・ラボ」も米国にあります。お客様に配送されるハードウェア/ソフトウェア・プラットフォーム製品のほとんどは、米国で統合、組み立て、配送されています。ただし、米国以外にも研究開発、サービス、販売および現地運営、データ処理センター、工場などがあります。Aprimoのビジネス

運営は、インディアナ州インディアナポリスで行われています。Aster Data のビジネス運営は、カリフォルニア州サンカルロスで行われています。eCircle の業務運営は、ドイツのミュンヘンで行われています。当社のお客様は、60 カ国以上に広がっています。当社は、世界中に 100 以上の施設があります。当社のサプライチェーンも世界中に広がっています。また、世界中に10,000名以上の従業員を抱えています。したがって、当社の情報源、情報主題、情報の目的、データ・フローも世界中に広がります。

取り扱う情報のタイプに関する通知。当社は、ソフトウェア、アプリケーション、ハードウェア、ネットワーク、通信システム、ウェブサイト、情報共有交換、ソーシャルメディア、その他のサイト、ブログ、ウィキ、フォーラムの取得、管理、運営、ホスト、委託、交流、維持、サポートおよび提供して以下を実現します。

- 事業、製品、活動の運営、管理、伝達
- 研究開発（ベンチマーク、テスト、品質保証、研究、製品開発、統合など）
- 技術サポート、メンテナンス、バックアップ、回復、診断、コンサルティング、実装、その他の関連サービスの提供
- 例えば、当社がホスティングするソリューション、マーケティング・ソフトウェア、マーケティング・キャンペーン管理、電子メールおよびその他のデジタル・メッセージング/コミュニケーション/マーケティング手法による配信、配布、管理、分析ソリューションなどを活用したお客様による、またはお客様のために使用。これには、ダイレクト・マーケティングおよび行動ターゲティング広告に関連する情報や、当社がお客様にサービスとしてのソフトウェア（以下「SaaS」）、サービスとしてのデータウェアハウジング（以下「DWaaS」）、ソーシャル・コンピューティング、クラウド・コンピューティングなどの製品が含まれます。

取り扱う情報の所有者に関する通知。これらの活動およびビジネスに付帯するその他の交流に関連して、当社は、電子/デジタル形式または物理的/紙の形式のいずれか、または両方で、個人または団体に関係なく情報をアクセス、収集、保管、処理、普及、その他の方法で使用します。これには、以下のカテゴリーが含まれます：

- “閲覧者”（ウェブサイト、ポータルサイト、情報交換サイト、ブログ、ウィキ、ソーシャルメディアサイト、ドメイン、ダウンロード可能なアプリケーション、会議、ネットワーク・システム、または当社がホスト、所有、運営する、または当社のためにホスト/運営される施設の訪問または使用を選択した人、電子メールまたはその他の電子/デジタル手法を活用するか、ヘルプライン、コールセンター、テレコミュニケーションなどで当社と交流する人などが含まれる）（これらを電子/デジタル手法で行う人を「オンライン閲覧者」と呼ぶ）；
- “従業員”（採用応募者、雇用予定者、合同/一時/契約社員、元従業員、退職者、および当社の福利厚生の適用範囲内にある家族、または当社の雇用による受益者）；
- “顧客”（顧客の代理人、見込顧客およびその代理人）；
- “パートナー”（現在および将来のサプライヤー、ベンダー、請負業者、下請業者、代理人、卸売業者、再販業者、システム・インテグレータ、合同マーケティング担当者、広告主、スポンサー、サービスプロバイダ）；
- “顧客/パートナー該当者”（閲覧者、従業員、お客様、パートナー、該当者または当社の顧客/パートナーのその他のデータを対象とする個人/団体で、当社のお客様による、または当社のお客様のための当社のソリューションでデータを保管および処理する場合）
- “その他”（アナリスト、学者、報道関係者、投資家、当社が運営する対象分野コミュニティ/産業コミュニティ/地域または管勝別コミュニティのメンバー、前述のカテゴリーに該当しない人）

個人情報に関する通知。本ポリシーステートメントにおいて「個人情報」とは、それ自体または当社が利用可能な他の情報と組み合わせて個人を特定する、または特定可能な情報を意味します。それには、非公開のお客様に関する個人を特定可能な情報、非公開のお客様に関するおよび特定可能な個人情報でプライバシー法またはプライバシー規制の条項、保護および制約の対象となるもの、お客様に関連し個人を特定可能な非公開の情報でプライバシーまたは機密保持の規約、保護および制約の対象となるもの、または当社により、または当社のために交わされた書面または電子形式の契約が含まれます。

オンライン閲覧者に関する個人情報の収集および使用に関する通知。以降に詳しく制定するとおり、当社は当社のオンライン・サイトへのオ

オンライン訪問者に関する情報、例えば、登録、購読、アプリケーションのダウンロード、許可、選択、ログイン（以下「登録」）手順、さらにはクッキー、フラッシュ・クッキー、ウェブ・ビーコン、その他のオンライン技術およびマーケティング・ツールによる使用などを収集します。例えば、当社、当社の製品またはサービス、当社のお客さままたはパートナーまたはその製品またはサービスに関する情報を入手するために登録を選択した場合、当社から利用可能な情報、製品、サービス、提案をお客さまに知らせ、効率よく効果的にサービスを提供し、お客さまとの交流を絶やさないために特定の情報を要求します。連絡先情報に加えて、当社では、名前、役職、会社、郵便番号、電話番号、電子メールアドレス、さらにはお客さまにサービスを提供するタイミングを理解するための現在および将来の目標または設定に関する情報、利用しているソリューションおよび機能が正しく機能するための運用環境、お客さまとの交流、オンライン・サイト、マーケティング活動を向上させるためのその他の情報を要求することがあります。さらに、当社がお客さまに対してホスティングするソリューションにログインする、または当社のサイトのオンライン・サービスに関連する部分またはポータルにアクセスする顧客/パートナー該当者のユーザー名などのログイン/登録情報を収集することがあります。個人情報、ニュースレター、ホワイトペーパー、イベント、セミナー、ユーザー・グループ、コンファレンス、ウェブキャスト、ウェビナー、ブログ、ウィキ、トレーニング・プログラム、割引、クーポン、その他当社が提供するイベント/特典、サービスまたはフォーラムに登録、要請の連絡、購読する場合、オンラインまたは紙の用紙に必要事項を記入して他の情報を提供したとき、または電子メール、ソーシャル・コンピューティング・ポスト、アンケート用紙、電話、その他の方法で当社に連絡した際にも収集されます。また、当社またはスポンサーが実施する特別販売、アンケート調査、懸賞などに参加した場合にも個人情報が収集されます。

9.2 「データの完全性」の原則

テラデータは、個人を特定可能な個人情報の収集およびその他の使用を、有効なビジネス目的のために必要である場合、または、準拠する法を順守し合法かつ公平な方法で収集されたデータである場合に限り使用するよう制限しています。

お客さまが当社をオンライン訪問した際、当社はお客さまのプライバシーを尊重していることをお客さまが自覚し、安心していただけることを望んでいます。お客さまが当社をオンライン訪問する際に当社が収集するお客さまに関する個人を特定可能な情報は、お客さまが登録する、その他のフィードバックを提供する、または当社に連絡することにより提供を選択した情報であり、本ポリシーおよび適用されるサイト固有のプライバシーポリシー「補足プライバシー条件」の対象となります。当社がお客さまからそのような個人情報を入手した場合、本ポリシー、適用される補足プライバシー条件、適用される法律または基準が存在し、お客さまが明示的に同意した場合（ここで明示的に設定したものではなく、取引、雇用、法令順守の義務に関連した必要な場合）に許可された目的および当事者以外と共有しません。

当社はお客さまが再訪問した際のサービス向上のために、当社のサイトのいくつかのページにクッキーを使用することがあります。クッキーは、ウェブサイトがお客さまのブラウザに送信し、お客さまのシステムに保存する小さな一式のデータです。クッキーから集められるデータによって、当社はウェブサイト訪問した人数や、閲覧したページを把握することができます。当社はこの情報を使用して、すべてのオンライン閲覧者へのサービスを向上し、サイトのコンテンツとデザインを改善します。お客さまはクッキーをブロックするか、クッキーを承諾する前に警告するようウェブ・ブラウザを設定することができます。法律で義務付けられている場合は、お客さまにクッキーの使用について明確な同意を求め、お客さまの同意がない場合はクッキーを使用しないものとします。また、当社を訪問したオンライン閲覧者からドメインの情報も収集します。そのデータを使用して、サイト・トラフィックの傾向を追跡し、改善に役立てます。

当社は、フラッシュ・クッキーを使う場合があります。フラッシュ・クッキーは、オンライン閲覧者のシステム/デバイスに保存され、ユーザーの設定および当社のサイトとの関係に関する情報を収集および保存します。例えば、フラッシュ・クッキーは、Adobe Flashプレイヤーの使用またはそれに関連してオンライン閲覧者と関連付けられる、または管理されます。これは、その他のブラウザのクッキーの管理に使用される同じブラウザ設定で管理されるとは限りません。法律で義務付けられている場合は、お客さまにフラッシュ・クッキーの使用について明確な同意を求め、お客さまの同意がない場合はフラッシュ・クッキーを使用しないものとします。

当社はサイトの一部または、それに関連してソーシャル・プラグイン（Facebookのようなボタン、Google +1ボタンなど）を使用する場合があります。お客さまがソーシャル・プラグインを含むサイトを訪問し、ソーシャル・プラグインを選択または有効にすると、お客さまのブラウザが、ソーシャル・プラグインを運営するサーバーとの接続を確立します。ソーシャル・プラグインのオペレータは、プラグインのコンテンツ

をお客様のブラウザに直接転送します。ソーシャル・プラグインのプロバイダは、お客様のサイトへのアクセスに関する情報を取得します。当社はプラグイン・オペレータが収集するデータに対して何の影響力もありません。オンライン閲覧者は、自身のプライバシー承諾、設定および選択について責任を負い、他社ソーシャルメディアサイトの使用またはプラグインに関連するプライバシーの問題において、他社オペレータと対処しなければなりません。

当社のオンライン・サイトで提供される可能性のある外部リンクを実証および検査するためにあらゆる手段を講じていますが、当社は外部の他社ウェブサイトのコンテンツについて一切責任を負いません。掲示板、ブログ、ウィキ、チャットルーム、エクステンジ、共有サイト、ソーシャルメディア、類似「フォーラム」（当社または他社が運営するかどうかに関わらず）は、フォーラムの他の参加者にオープンでアクセス可能であり、一般公開されているまたはフォーラムに掲示されている、またはフォーラムを介して情報にアクセスできます。お客様のフォーラムへの参加および、フォーラムで何を開示するかは、すべてお客様自身の自発的な選択であり、そのような選択をした場合、他人がお客様の個人情報を使用する可能性が伴います。フォーラム上またはフォーラムを介して情報の利用を可能にした、フォーラムに参加した結果として他人に連絡先を知られる決断に対して当社は一切の責任を負いません。当社は、フォーラムおよび情報の使用が合法的に掲示されているかを監視する権利があります。フォーラム上またはフォーラムを介して自主的に掲示または開示されたコンテンツについて、プライバシーは存在しません。

IP アドレスと「クリックストリーム」情報。オンライン・クリックストリーム・データには、ユーザー情報が含まれていることがあります。

ユーザー情報は、当社のシステムと相互作用するコンピューターに関する情報です。これには、以下が含まれます：

ウェブサーバー・ログ。当社のサイトを管理する過程において、当社はウェブサーバー・ログを通じて利用度を維持および追跡します。このログは、当社のサイトにアクセスしているブラウザの種類、トラフィックが高いウェブページ、1日のうちでサーバーに高い負荷がかかる時間帯などの情報を提供します。当社はインターネット・プロトコル（以下「IP」）アドレスを使用して、傾向分析、サイト管理、ユーザーの動向の追跡、総計用の幅広い人口情報の収集を行います。また、この情報、サイトのコンテンツおよびナビゲーション機能を向上させるために使用します。匿名またはこのデータの集約も、当社のサイトの開発に役立つ将来的な特徴および機能を特定し、サービスまたはユーザーの体験を向上させるのに使用されます。当社はこの情報で個人を特定可能な個人情報にリンクしません。また、集約または匿名の情報を第三者と共有する権利を保有しています。

ウェブ・ビーコン。当社および第三者は、当社のサイト上または当社のサイト、電子メール、その他当社が送信または配布、または当社のために送信または配布される電子的コミュニケーションに関連してウェブ・ビーコンを採用することがあります。ウェブ・ビーコンは、固有の識別子を持つ小さな画像でクッキーと同様の機能を持ち、ユーザーのオンライン上の動きを追跡するのに使用されます。ユーザーのコンピューター・ハードドライブに保存されるクッキーと対照的に、ウェブ・ビーコンは一般的にウェブページおよびその他のオンライン/電子文書に目に見えない形で埋め込まれています。その大きさは、この文章の終わりにあるピリオドと同等です。ウェブ・ビーコンは、電子メール、ニュースレター、その他の電子コミュニケーションなどに使用され、ユーザーがそれを開いたかどうか、含まれているリンクがユーザーによって選択またはクリックされたかどうかを判断するために使用されます。法律で義務付けられている場合は、お客様にウェブ・ビーコンの使用について明確な同意を求め、お客様の同意がない場合はウェブ・ビーコンを使用しないものとします。ただし、当社は、第三者が配備または使用するウェブ・ビーコンに対して一切責任を負いません。

当社のサイト（電子メール、その他の電子コミュニケーションを含む）に関連して、当社はクッキー、フラッシュ・クッキー、ウェブ・ビーコン、その他のトラッキング技術を使用する、または分析または他社のトラッキング・サービスを許可して、当社のサイトのオンライン閲覧者に関する合法的な個人を特定できない個人情報を追跡します。クッキー、フラッシュ・クッキー、ウェブ・ビーコン、その他のトラッキング技術を使用する場合、使用量とボリュームの統計を集計し、コンテンツを管理するために使用し、お客様の同意が必要なその他の目的には使用しません。一部のビジネス・パートナー、インターネット広告主、広告サーバー、広告ネットワークでもクッキー、フラッシュ・クッキー、ウェブ・ビーコン、およびその他のトラッキング技術を使用して、ユーザーのオンライン行動に関する情報を収集し、その情報を分析（Google Analyticsなど）に使用して、当社のサイトまたはリンク、または当社のサイト上の広告に関連して特定のユーザーを対象にした広告（行動ターゲティング広告など）を可能にしています。当社のお客様およびそのビジネス・パートナーも、当社がホスト、処理、配信する自社のサイト、電子メール、オンライン広告、その他の電子コミュニケーションに関連してクッキー、フラッシュ・クッキー、ウェブ・ビー

コン、その他のトラッキング技術および分析を使用する場合があります。当社は、他社のトラッキング技術にアクセスしたり、管理したりする権限がないため、それらに関して当社は一切の責任を負わず、他人による、または他人のためのそのような分析技術の開発または使用についても一切責任を負いません。このポリシーは、そのようなトラッキングおよび分析技術を当社が使用する、または当社のために使用する場合にのみ適用され、第三者によるトラッキングまたは分析技術の使用には適用されません。

また、当社はユーザー情報を使用して、セキュリティ脅威、詐欺、またはその他の不正行為を検知し当社を保護し、当社のソリューション、製品、サービスが正しく機能するようにします。

個人情報の使用方法。当社は、以下の目的においても個人情報を使用する場合があります。

お客様の要求に対応するため：お客様の要求には、注文の処理、製品デモ、または製品評価のダウンロードの処理などがあります。

システムの保持またはアップグレードのため：当社の技術スタッフは、システムのパフォーマンスの監視、システムのテスト、システムの開発およびアップグレードを実施するために、定期的にサービス・データにアクセスする必要があります。これには、カスタマー・サポート・ポータルを介したテクニカル・サポートの提供も含まれます。このプロセスの必要な部分として作成されるサービス・データの一時コピーは、その目的に必要な期間のみ保持されます。

パフォーマンスに対処し、問題を解決するため。時々、新しく発見された脆弱性に対処するセキュリティ・パッチなど、プログラムおよびサービスに対して新しいバージョン、パッチ、アップデート、およびその他の修正を行うことがあります。お客様との契約または注文の条件に従い、該当する契約条件で許可されている場合、当社はユーザーのコンピューターにリモート・アクセスして、パフォーマンスの問題に対処することがあります。また、その情報を使用して、製品のアップデートおよび通知を行います。

情報サービスを提供するため。当社では、ユーザー・グループおよび掲示板などのオンライン・フォーラムを提供しながら個人情報を使用する場合があります。また、当社がスポンサーである、または主催する他社のイベントを含む、トレーニング・セミナーまたはコンファレンスなど、ライブまたはオンライン・イベントを提供しながら、個人情報を使用する場合があります。

法的要件を満たすため。当社は、法律で定められた広告、開示、またはその他の法的手続き要件を順守して、特定の個人情報を提供するように要請されることがあります。

製品およびサービスを市場に投入するため。当社は個人情報を使用して、製品、サービスまたはイベントに関するお知らせをお客様に伝えるなど、ダイレクト・マーケティングや行動マーケティング/広告などのマーケティング活動を行うことがあります。

収集する採用応募者/従業員の情報。当社は「採用応募者情報」も収集します。これは、個人を特定可能な個人情報で、応募者が願書提出時に自主的に提供する氏名、住所、電話番号、履歴書、その他の情報が含まれ、ユーザーが願書提出の一環として、またはオンラインまたは紙面の用紙のいずれかで提供を選択した場合に、人種または種族、所属する政治団体または労働団体、医療情報などの個人情報も含まれます。求人願書の処理過程において提供された場合には、紹介者または緊急連絡先の氏名および連絡先情報も収集します。紹介者および緊急連絡先の個人情報は、該当者の同意に基づいて、応募者/従業員のみが当社に提供します。応募者情報は、担当者が居住する国および実際に人事情報が保管されている米国で収集されます。応募者情報は、応募者の資格および能力を評価するため、応募者と連絡を取るため、紹介者の情報を含む提出した情報を確認するため、準拠法の範囲内で背景を確認するため、必要に応じて法的な防御を行うために使用されます。応募者情報は、機密保持および使用を制限して、当社の子会社、関連会社、求人アドバイザー、サービスプロバイダ、さらには、前述の目的でのみ背景審査機関などの第三機関と共有することがあります。応募者情報は、適用される法律により保持され、準拠法により要請された場合に削除/破棄されます。応募者情報（変更または更新を含む）は、当社の従業員記録に追加され、当社で雇用された場合には、雇用に関連する目的で使用されます。当社は、ここに明記されるように雇用データおよび個人情報を収集および使用し、必要に応じて、雇用関係、従業員のトラッキング、雇用契約、従業員の報酬、福利、社会的利益の報告/徴収、所得税の源泉徴収などに使用されます。

収集するその他の推薦関連情報。当社のサイトおよびビジネス、または顧客/パートナーのホストまたはプロセスに関連して当社が運営する特定のコミュニケーションおよびフォーラムには、「友達を参照する」、「友達に転送する」、または証言する（総称して「推薦」）ための機能が含まれています。お客様は、お客様が共有する権限を持たない個人情報または機密情報を開示する推薦機能を使用してはいけません。法律またはお客様が持つ契約上の義務により推薦者の同意が必要な場合は、推薦を提供する前に、同意を得る必要があります。お客様が推薦を使用する場合、当社はその推薦を追跡し、推薦者とその情報を共有します。

9.3. 「選択」の原則

テラデータは、消費者および従業員に個人情報の意図された使用に関する情報、その情報の開示に関して消費者および従業員に与えられる選択のメカニズムを提供するよう取り組んでいます。詳細：

お客様 - テラデータは、以下の場合を除いて外部の第三者に個人情報を開示しません。(1) 消費者が開示を要求した、または明確に同意した場合、(2) 完全に消費者が開始したトランザクションを支援するためにデータが提供された場合、(3) 法律で開示が義務付けられている場合、(4) 消費者はそのような開示の可能性を知らされ、オプトアウトしなかった場合（またはオプトインを選択した、ダブルオプトイン/確認オプトインした、準拠法により明確に義務付けられている高い基準を満たしている場合）

従業員 - テラデータは、以下の場合を除いて外部の第三者に個人情報を開示しません。(1) 会社の社内方針である場合、(2) 雇用関連の目的またはトランザクションに必要な場合、(3) 従業員が要請した、または明確に同意した場合、(4) 完全に従業員が開始したコミュニケーションまたはトランザクションを支援するためにデータが提供された場合、(5) 法律で開示が義務付けられている場合、(6) 従業員はそのような開示の可能性を知らされ、オプトアウトしなかった場合（またはオプトインを選択した、ダブルオプトイン/確認オプトインした、準拠する法により明確に義務付けられている高い基準を満たしている場合）

お客様または従業員の個人情報が、提携している第三者（サービスプロバイダ、請負業者、その他のパートナーなど）に提供された場合、テラデータは、第三者に対して当社に適用されるのと同様のデータ保護原則に従うよう要求し、データの機密性を保ち、他の目的で使用しないようにします。

当社は、マーケティングおよびプロモーションに関連するコミュニケーションについて当社が連絡する方法に対するお客様の優先事項および選択を尊重します。当社は、例えば、メールリストまたはニュースレターを購読する機会を提供します。お客様が以前当社の製品、サービス、特別販売に関する情報をメール受信するために登録していた場合でも、今後そのような情報を受け取りたくない場合は、「解除」リンクを選択する、メールの題名を「解除」にして返送する、メッセージの「解除」または「プリファレンス」設定手順に従う、または本ポリシーの「お問い合わせ」セクションに記載される連絡先のいずれかに連絡して、その様な種類のコミュニケーションの一部または全部をオプトアウトすることができます。

この他にも、当社がお客様の個人情報を第三者と共有する場合があります。例：法律または法的な要求事項に順守するため、または召喚状または裁判所命令に従うために開示が適切であると誠実に信じる場合；なりすまし犯罪、ハッキング、サイバー攻撃、その他のサイバー犯罪などの犯罪を予防または調査する場合；契約を強化する場合；当社または第三者の権利、財産、知的財産を守り、安全を確保するため、その他の重大な利益を確保するために個人情報を第三者に提供することがあります。また、お客様の個人情報は、テラデータの株式、資産/事業の全部または一部（またはテラデータの該当する事業体/組織）を取得した別の会社に転送されることがあります。例えば、販売、合併、再編、解散、破産、財産管理、清算の結果。そのような転送が行われる場合、お客様の個人情報を取得する会社によるその使用も本ポリシーの対象となり、お客様が当社に対して表明した設定および選択も継続されます。当社は、本ポリシーに従って可能な限り妥当な範囲でプライバシーとお客様の個人情報の保護を維持するよう努力し続けますが、お客様の個人情報が常に非公開の状態を保てるかどうかは約束または保証できません。

9.4 「データ アクセス」の原則

テラデータは保有する個人情報の正確さを維持するよう努めます。そのため、消費者および従業員が自身の個人情報を見直し、修正できる機会を与える適切なメカニズムを構築しています。

お客様は、当社が保有するお客様の個人情報を、電子メールまたは本ポリシーの「お問い合わせ」に特定されるいずれかの連絡先に要求することにより見直しおよび修正ができます。その場合、お客様の氏名、住所、および見直しまたは修正を希望する旨を明確に記述して提出してください。当社は準拠する法により定められた期限内で、お客様の要請から30日以内に迅速に対応します。お客様の安全のため、お客様本人を確認するために詳しい情報をお聞きする場合があります。ほとんどの場合、お客様はご自身の情報にアクセスし、不正確な情報を修正または削除することができます。ただし、法律で許可されている場合、または法律で義務付けられている場合は、お客様の要求を制限または拒否する場合があります。個人情報に変更があった場合は、速やかに更新するようお願いいたします。

当社がソリューションをホスティングする場合、当社は顧客/パートナー該当者または「閲覧メンバー」の情報をホスティングする場合があります。当社はすべての閲覧メンバー情報のプライバシーを尊重し、（書面による明確な同意がない限り）それらを顧客/パートナーの個人情報と同様に扱います。特に当社のAprimoおよびeCircleの業務運営またはその製品に関連してホスティングまたは保有するデータには、氏名と電子メールアドレスなどの基本的な連絡先情報しか含めていません。ただし、当社は顧客/パートナーがアップロードする、またはホストされているソリューションに提供した、またはオンライン/オフラインで当社に送信したあらゆる種類の個人のあらゆる種類のデータを取得します。このため、当社が受信/ホストする閲覧メンバーの情報の種類、顧客/パートナーの手順を制御しませんが、データを管理者として、データが意図された使用のために信頼できること、正確、完全、最新であることを確認します。顧客/パートナーが機密の個人情報、例えば、社会保障/福祉番号、銀行口座番号、クレジットカード/支払いカード番号、パスポート番号、運転免許証番号、健康情報、またはEUの機密個人情報（人種/民族情報、所属する政治/宗教団体、労働組合のメンバーシップ・ステータスなど）をアップロードする場合、（通常、これは当社と顧客/パートナー間の契約に違反する）、当社はサーバーからその情報を消去し、顧客/パートナーが当社の間を持つ処理権限、発注またはアカウントを中止または終了する権限を保有します。当社は顧客/パートナーと当社の契約上の義務を果たす目的でのみ、閲覧メンバーの情報を使用します。当社は顧客/パートナーから指示を受け、すべての適切な法律で義務付けられている閲覧メンバーの同意を修得する責任が当社にあることを明示的に提示しない限り、顧客/パートナーのために当社が収集した閲覧メンバーの情報をマーケティングの目的で第三者と共有、販売、貸出、取引しません。

当社がソリューションをホスティングする場合、通常、当社の顧客/パートナーが閲覧メンバーの情報を完全管理し、収集および更新された個人を特定可能な個人情報に修正、更新、削除が必要かどうかを判断します。当社がホスティングするデータに対して、顧客/パートナーに閲覧メンバーからアクセスの要請があり、顧客/パートナーが当社にその要請に対応するよう要請する場合は、閲覧メンバーが直接当社に連絡し、その連絡を受けてから30日以内に当社が対応します。

9.5 「セキュリティ」の原則

テラデータは、個人情報を不正なアクセスおよび開示から保護するために適切な手段を講じます。例えば、個人情報へのアクセスを、本ポリシー、適切な補足プライバシー条件、または明示的な同意で許可される目的において合法的に知る必要のある従業員および当社のサービスプロバイダのみに限定します。

また、当社が管理する個人情報を損失、誤用、不正なアクセス、開示、修正、破壊から保護するため、妥当な物理的、管理的、技術的な対策を講じます。特に、以下のセキュリティ対策を講じます。

セキュリティ・ポリシー。当社は書面のセキュリティ・ポリシーに従って、当社の製品およびサービスを設計およびサポートします。少なくとも毎年、ポリシーのコンプライアンスを審査し、ポリシーおよび業務に必要な改善を施します。

従業員のトレーニングと責任。当社は、人為ミス、窃盗、詐欺、施設の不正使用のリスクを軽減させるための特定の処置を講じます。当社は、

プライバシーおよびセキュリティ・ポリシーについて従業員をトレーニングします。また、従業員は、秘密保持契約に署名する義務があります。さらに、当社のグローバル情報セキュリティプログラムを管理するという究極の責任を担う単独の情報セキュリティ・オフィサーを任命します。

アクセス・コントロール。当社は、個人情報のアクセスを、情報へのアクセスを許可された人物のみに制限しています。役職の変更などにより、個人情報へのアクセスが不要になった場合、または退職した場合などは、情報へのアクセス権限および資格を解除します。また、会社または組織の所在地および準拠する法で義務付けられている場所においては、地域/組織のデータ保護官、管理官、マネージャを任命していません。

データの暗号化。当社による個人情報の電子的な転送は、暗号化された接続を使用して行われます。

残念ながら100%の効果を保証するセキュリティ対策は存在しません。お客様は、完全に安全、「ハッカーを通さない」、「サイバー攻撃を受けない」、「サイバー犯罪が発生しない」サイト、システム、ネットワークは存在しないことを理解することが重要です。お客様は自分のパスワードが不正に使用されたり、自身が所有または管理するコンピューターおよびその他の電子機器/装置が不正に使用されたりしないよう防御することが大切です。

当社ではお客様ご自身が保有する情報のデータ・プライバシーを確保し、保護および確保するようご自身でも対策を講じるよう強くお願いしています。検討および実装すべき対策：異なるアカウントには異なるパスワードを使用する；「強い」パスワードを使用する；画面ロックを使用する；自身の金融情報が含まれる電子メールは疑いをもち返信しない；ウェブアドレスのURLが偽り、類似、スペルミスでないか確認する；反スパム機能、設定、プロセスのある電子メールおよびインターネット・サービスプロバイダ（「ISP」）を使用する；ブラウザおよびデバイスの設定を希望するプライバシーおよびセキュリティ・レベルに設定する；使用するデバイスでセキュリティおよびウイルス保護ソフトウェア・ツールを使用し、常に更新し、希望する設定を適用する。オンライン・プライバシーおよびデータ保護に関する情報、ヒント、対策については、（言語、国/地域、利用方法、データの種類の、デバイスの種類、通信方法の種類などを考慮して）オンライン・グループ/サイトを参照してください。これらは、データ・プライバシーおよび情報保護に関する情報を共有しています。例えば、National Cyber Security Alliance（米国国土安全保障省）が提供するサイト（<http://www.staysafeonline.org/>）は、便利で分かりやすい情報が提供されています。これらは、「立ち止まり、考え、つながる」を推奨しています。

9.6 「転送」の原則

米国/欧州セーフハーバー、HIPAA、およびその他の法律は一般的に、最終的な「データ管理者」がプライバシーとセキュリティ保護を確保するための特定の手段を講じている場合、サービスプロバイダ、代理店、または「データ処理者」として活動する第三者への個人情報の転送を認めています。当社は、以下の状況において個人情報を他人に開示することがあります。

- 要求されたサービスまたはソリューションの実施過程において個人情報にアクセスする必要がある、または合法的なビジネス・ニーズに関連してアクセスが適切であるビジネス・パートナーおよび下請業者
- オンライン・トレーニング、セミナー、ウェビナーの実施をホストまたは支援するサービスプロバイダ
- 電子メール配信サービス、その他の技術プロバイダ
- マーケティング資料、テクニカル・サポート・サービス、またはその他の製品、サービス、その他の情報の提供をアシストする第三機関
- 製品およびサービスに関連してお客様をフォローアップする許可を受けた再販業者/卸売業者/マーケティング・パートナー、または当社の子会社/支社
- 採用候補者および従業員情報は、機密契約および使用制限を実施した上で、当社の子会社、関連企業、求人アドバイザー、サービスプロバイダ、さらには、本ポリシーで説明する目的のみ背景審査機関などの第三機関と共有することがあります。また、本書で定める雇用関係の活動および従業員のトランザクション、雇用契約、従業員の報酬、福利、社会的利益の報告/徴収、納税

/徴収などでも共有されます。

- 当社の事業の全部または一部における販売または移動に関連している場合
- 法律で義務付けられている、または許可されている場合、または、当社の独自の決定権により当社の権限を守る、またはお客様または他人の安全を守る、不正を調査する、管轄地域の手順、裁判所命令、行政機関および政府の要請またはその他の法的手続きに従うためには開示が必要または適切であると信じる場合
- お客様と同意契約のある第三者

この場合、当社はセーフハーバー フレームワークの関連する原則に従って受信者が個人情報を保護するために必要な手順を取るよう促すか、個人情報が適切に保護される手段を講じます。

国境を超えるデータの転送/フロー。テラデータは、国境を越えた技術システムおよびプロセスを実施するグローバル企業です。当社が収集する個人情報は、国、州、地域、その他の管轄地域全体に転送され、米国または当社がデータ統合、保管、情報管理、その他の使用目的で維持する施設が存在するその他の国に保管または処理されます。国境を超えるデータの転送は、準拠法により許可され、準拠法により義務付けられている場合は対象データの同意を持って、それが実施されます。当社のシステムで収集したお客様の情報は、十分な情報の保護を提供していない一部の国/管轄地域においても、本ポリシー、適用される補助的プライバシー条件、およびお客様の同意に従って一貫性のある方法で取り扱います。当社のプライバシー対策は、世界中のお客様の個人情報を保護することを意図して設計されています。

9.7 「執行」の原則

テラデータは、本ポリシーに記載する取り組みによりコンプライアンスを確認する手順を維持し、セーフハーバー フレームワークの原則を順守します。そのため、毎年プライバシー・コンプライアンス評価を実施し、その結果を踏まえて改善を実施します。また、本ポリシーで前述されている「お問い合わせ」セクションに、問い合わせ先を記載して、お客様がプライバシーに関連する質問、問題、疑念、苦情を提起できるようにしています。さらに、本ポリシーで前述されている「米国/欧州セーフハーバーフレームワーク」セクションには、本ポリシーに記述される基準について苦情を提起できる手段および構造を確保する「紛争の解決」の対策が提供されています。

II. 法律

1. 著作権、商標およびその他の知的財産

1996～2013の著作権はすべてテラデータ・コーポレーション（該当する子会社を含む）が保有します。無断複写・複製・転載は禁じられています。

すべての商標（Teradataマークを含む）は、米国およびその他の国における各所有者に帰属します。

本書および本書が参照用に追加または組み込まれるサイトの著作権は、テラデータ・コーポレーション（該当する子会社を含む）が保有します。ここに本書の閲覧、複写、印刷、配布を許可される人物および当社のサイトのコンテンツは、以下の条件の対象となります。

1. 文書/サイトは、情報提供の目的にのみ使用される
2. 文書/サイトは、非営利目的にのみ使用される
3. 文書/サイトの全部または一部の複写にはこの著作権表示を含まなければならない

本書および本書が参照として追加または取り込まれるサイトに説明される製品、プロセス、技術は、当社または他人が保有するその他の知的財産権の対象となることがあり、それらはここにライセンス契約または転送されていません。

2. 使用に関する法的条件および補足法律条項

テラデータは適時、本ポリシーの「法律」セクション、その他の使用条件および禁止事項、およびサイト固有または相互作用固有の法律に関する条項に補助条項を加えたり、修正したりすることがあります(以下「補足プライバシー条件」)。これには、特定の許可に基づくサブスクリプション、メンバーシップ、フォーラムへのアクセス、トランザクション、場所、国、情報のタイプ、あるいは特定のその他のウェブ、情報交換、ソーシャルメディアサイトなどが含まれます。この場合、お客様に通知し、法律で義務付けられている場合は、お客様が補助的プライバシー条件を承諾(オプトインするなど)するかどうか選択する機会が与えられます。本書の「法律」セクションおよび、適用される「補足法的条項」は、それ自体が本書の「プライバシー・ポリシー・ステートメント」セクションから独立および分離した同意および義務を定めています。そのため、「補足プライバシー条件」は、本書のプライバシー・ポリシー・ステートメントまたはお客様のプライバシーの権利および期待が適用される項目のみに関連しています。

3. 保証責任の排除と法的責任の制限

本書に記載される、または本書を介して提供される、または本書または本書が適用され、参照として追加または取り込まれるサイト、出版物、その他のサイトまたは当社のサイトから、またはそれに関連してアクセスされるまたはアクセス可能なその他の文書により提供される情報は、準拠法で許可される最大の範囲において「現状ありのままの状態」で提供され、明示または暗示に関わらず、市販性、特定目的との適合性、権利を侵害していないことなどの点を含み(ただし必ずしもこれに限定されない)一切の保証を伴いません。

本書に記載される、または本書を介して提供される、または本書または本書が適用され、参照として追加または取り込まれるサイト、出版物、その他のサイトまたは当社のサイトから、またはそれに関連してアクセスされるまたはアクセス可能なその他の文書により提供される情報には不正確な技術情報、誤記、その他のエラーが存在する場合があります。これらの情報は、定期的に変更が加えられます。ただし、そのような変更は最新版に反映される/されないことがあります。当社およびそのサプライヤー、お客様、その他のビジネス・パートナーは、通知することなくいつでもサイト、出版物、文書、製品、ソフトウェアに改善、変更、停止を行うことがあります。

4. Teradata ロゴの使用

ロゴは、最も大衆の目にさらされる会社のブランド・アイデンティティであるため、会社の価値、整合性、高い基準を保護するために慎重に管理されなければなりません。当社のサイトおよび関連する出版物、文書、その他の当社が実施するコミュニケーションに使用されるロゴは、当社および認可されている当社のパートナーのみが許可されているウェブサイト、合同作成された販促資料およびマーケティング資料にのみ使用します。当社が事前に明確に許可していないその他の当事者によるその他の使用は、禁止されています。

Teradataロゴの認可された使用およびそのユーザーには、以下が適用されます。

- 当社が提供したロゴのみを使用すること。ロゴにはいかなる種類の修正、例えば、アニメーション、色、背景、いかなる種類の変形、文字の削除など(ただしこれに限定されない)も施してはいけません。ここに提供されている以外のロゴファイルが必要な場合は、Andrea Stamas (andrea.stamas@teradata.com) にお問い合わせください。
- ロゴには黒または白のいずれかの背景のみを使用すること。その他の色またはグラフィック背景の使用は厳しく禁止されています。
- カラー・ロゴは、常にテラデータ・オレンジで複製すること。色は、常に以下を使用して作成すること: CMYK M:53, Y:100, K:4。縮小サンプルは「テラデータ製作ガイド」を参照してください。使用するウェブ・カラー: HEX:FF6600
- 視認性を確保するため、Teradata ロゴは、幅1インチ以上に拡大しないこと。
- ロゴを正しく配置するため、ロゴの周辺にはロゴの「T」文字の高さ以上の空きスペースを確保すること。
- ロゴには、文字、写真、数字、その他のロゴなど、別のオブジェクトを組み合わせることはできません。

Claraview、Aprimo、Aster Data、eCircle、その製品、ブランドに関連する(ただしこれに限定されない)テラデータのその他のロゴおよびマークに適用される使用に関するガイドライン、制限事項、禁止事項に関連する追加情報については、当社に問い合わせるか、関連するサ

イトを参照してください。

5. 許可される使用と使用制限

本書が参照として適用され、追加または組み込まれるサイト、文書またはコミュニケーション、またはそのようなサイト、文書、コミュニケーションから、それを通じて、またはそれに関連してアクセスされる、またはアクセス可能なサイト、文書、コミュニケーションのアクセスおよび使用は、当社およびその製品およびサービスに関連する公共の認識を確認する目的にのみを使用します。そのため、例えば、以下の使用は禁止されています。

- ・ いかなる違法または有害な目的
- ・ 他人を中傷、非難、攻撃、脅迫するため
- ・ 他人の権利を侵害する
- ・ 当社のネットワークまたはコンピューター資源を損傷、無効、使い果たす可能性のある使用
- ・ 当社から事前に許可を得ずに物品またはサービスを宣伝する
- ・ 下品、不愉快、同じように不適当であるコンテンツを提供する
- ・ ウイルスまたはその他コンピューター・コードに害を及ぼすものを含むコンテンツを提供する
- ・ 自身がコンテンツを所有している、またはすべてのコンテンツの提供が法律で義務付けられている以外のコンテンツを提供する。例えば、同意なしに個人情報または機密情報を他人（従業員、同僚など）に提供しない；著作権保有者の同意なしに著作権のある素材を提供しない；掲載人物の同意なしに写真を提供しない
- ・ 自分自身、雇用主、その他の関連企業を誤って提示する
- ・ コンテンツの持ち主を誤って提示する
- ・ すべてのコンテンツからいかなる法的通知を削除する
- ・ 他のユーザーのアカウントにアクセスまたはアクセスしようとする
- ・ ユーザーのアカウント、特定のコンテンツまたはサービス、その他の当社のネットワークおよびコンピューター・リソースに関連する対策を含むセキュリティ対策を回避または回避しようとする
- ・ 抽出物は、それから、または、それを通して個人情報についてアドレスまたは他に電子メールを送ります
- ・ 他のユーザーの使用を妨げる
- ・ ユーザーが使用することにより、当社に費用がかかる

禁止されている使用に気付いた場合は、サイトのウェブマスターまたは本書のセクションIの「お問い合わせ」に一覧される適切な連絡先に速やかに報告し、禁止されている使用に関する詳しい説明を提供し、当社の調査に協力してください。ただし、当社は、いかなる状況においても、ユーザーに対して該当する条件または禁止事項を強制する義務はありません。

お客様がその条件または禁止事項に違反した場合、関連するコンテンツおよびサービスに関連するお客様の権利は自動的に解除され、お客様が所有する関連するコンテンツのすべてのコピーを破棄しなければなりません。

6. 著作権侵害の主張

本書が参照として適用され、追加または組み込まれる1つ以上のサイト、文書、コミュニケーションが、お客様の著作権を侵害している場合、デジタル・ミレニアム著作権法、タイトル 17、米連邦法典、第512節（以下「DMCA」）と一致した書面の通知書（以下「権利侵害通知書」）を以下の指定機関に提出してください。

権利侵害通知書の受領を指定されている機関の名称：

Laura Nyquist, General Counsel

通知書指定機関の住所：

General Counsel/Notices

Teradata Corporation

10000 Innovation Drive

Dayton, Ohio, USA 45342

指定機関の電話番号：(937) 242-4719

指定機関のファックス番号：(937) 847-8425

指定機関の電子メールアドレス：law.notices@teradata.com

DMCAを有効にするため、通知には以下を含めてください。

1. 権利の侵害を申し立てる所有者の代理人を任命された人物の物理的または電子的な署名
2. 侵害を主張する著作権のある作品の特定。1つのオンライン・サイトに著作権を持つ作品が複数あり、それらを1つの通知で報告する場合は、代理人が該当するサイトのすべての作品を一覧する
3. 侵害を主張する、または侵害する活動の対象となる素材で、削除またはアクセスが無効となるものを特定し、当社がその素材を確認するのに十分な情報を提供する
4. 苦情を申し立てる当事者に当社が連絡するための連絡先情報（住所、電話番号、および可能であれば、苦情を申し立てる当事者が契約している電子メールアドレス）
5. 苦情を申し立てる当事者による、該当する素材の使用が著作権保有者、代理人、または法律で許可されていないことを示す記述
6. 通知の情報が正確であること、偽りの場合には偽証罪に問われることを承知していること、苦情を申し立てる当事者が、権利を侵害された所有者の代理として行動する許可を得ていることを示す記述

DMCAと一致した権利侵害通知を受領したら、以下を行います。

1. 当社は、侵害が主張されている素材を削除またはアクセスを無効にします。
2. 当社は、通知書に対して適切な対策を講じ、権利侵害を申し立てられている当事者に対して、当社が調査を開始したこと、該当する素材を削除またはアクセス不能にすることを知らせます。

著作権侵害の主張に該当するコンテンツに対する調査、削除、アクセス不能の対応に対して異議を唱える場合は、書面による通知（「反対申し立て通知」）を指定機関に提出してください。有効にするため、反対申し立て通知には以下を含めてください。

1. お客様の物理的または電子的な署名
2. 削除された、または、アクセス不能になった素材の特定、および削除またはアクセス不能になる前にその素材が表示されていた場所
3. 偽りの場合には偽証罪に問われることを承知した上で、該当する素材は間違っ、または誤解により削除またはアクセス不能にされた
と誠実に信じることを明記した記述
4. お客様の氏名、住所、電話番号
5. お客様が居住する住所の司法管轄区の連邦地方裁判所（または米国外に住居する場合はニューヨーク州南部地区連邦地方裁判所）の権限に同意すること、および権利侵害通知書を提供した人物（またはその人物の所属する機関）のサービスを承諾することを明記したお客様の記述

DMCAと一致した権利侵害通知を受領後以下が行われます。

1. 当社は、権利侵害報告書を提供した人物に反対申し立て通知のコピーを渡し、当社が削除された素材を置き換える、または10営業日以内にアクセス不能を解除することを知らせます。
2. 当社は、指定機関が先に権利侵害通知書を提供した人物から、ウェブサイトの素材に関連して権利の侵害を申し立てられている当事者に対して権利を侵害する活動を止めさせる裁判所命令を求める訴訟を起こしたことを告げる通知を受け取っていない限り、反対申し立て通知を受領してから10～14営業日以内に、削除された素材を置き換えるか、アクセス不能を解除します。

7. 輸出法

お客様は、米国で適用されるすべての法律および規制（「輸出法」）に従って、すべてのコンテンツが（a）直接的または間接的に輸出法に違反して輸出されていない、（b）テロリズム、サイバー攻撃、サイバー犯罪、マネーロンダリング、産業スパイ、核兵器/化学兵器/生物兵器など（ただしこれに限定されない）輸出法で禁止されている目的で使用されていないことを確認しなければなりません。

8. その他

お客様は、お客様に適用されるすべての法律に順守する責任があります。

テラデータ以外のサイト（第三者の）サイト、文書、またはコミュニケーションは、当社のサイト、文書、またはコミュニケーションにおいて、またはそれに関連してアクセスされる、またはアクセス可能（リンク、掲示など）である場合があります。そのような第三者のサイト、文書およびコミュニケーションは、お客様の利便性のためだけに提供されています。したがって、テ当社が第三者を支持および承認するものではなく、第三者が当社を承認するものでもありません。第三者は自身のサイト、文書およびコミュニケーションおよびお客様または他の人に対する危害において、唯一かつ直接の責任を負います。

本書および適用される「補足法的条件」の「法律」セクションの条項および禁止事項の解釈および執行はニューヨーク法（法規則の選択は除く）が統制します。ニューヨーク郡ニューヨーク州またはニューヨーク州南部地区連邦地方裁判所の独占的な対人管轄権および裁判籍は前述を尊重して適用されます。

お客様は、本書の「法律」セクションの条件および禁止事項または適用される「補足法的条件」に基づく義務または責任を当社の書面による同意なしで他者へ委譲してはいけません。管轄裁判所により、「法的」条件および禁止事項または適用される「補足法的条件」の一部に法的強制力がないと判断された場合、その部分は最大限可能な範囲で強制され、該当する条件および禁止事項および「補足法的条件」の残りの部分は、完全にその強制力および効力を保持します。該当する条件または禁止事項の条項、適用される「補足法的条件」または関連する権利の強制または執行を行わない場合、その権利または条項の権利放棄を構成しないものとします。

本書の「法律」セクションの条件および禁止事項、および適用される「補足法的条件」は、対象および本書が参照（「法律」セクションおよび適用可能な「補足法的条件」は、適用可能な「利用規約」または「サービス条件」として別の場所で参照されている場合がある）として適用、追加または取り込まれるサイト、文書、コミュニケーションに関連してお客様と当社の間で取り決められる完全な条件および同意です。

[本ドキュメントはここで終了]